

① こうざき 議会だより

2026
第145号
2月1日

発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478 (72) 2115



第5回定例会・・・・・・・・・・ P 2
一般質問・・・・・・・・・・ P 5

議会の動きなど・・・・・・・・ P 12

令和7年第5回定例会

ふるさと納税を財源に ふるさと応援基金条例など可決

第5回定例会を12月4日、5日の2日間の会期で開催しました。

初めに、町長から町政全般の行政報告があり、その後、条例の制定、条例の一部改正及び一般会計の補正予算等を含む11議案を慎重に審議し、全議案が原案のとおり可決されました。

また、一般質問では、7名の議員が町政全般について活発な議論を交わしました。

議案等の概要

◎神崎町ふるさと応援基金条例の制定

本町への「ふるさと納税」による寄附金をその趣旨に沿って長期的かつ計画的に活用するため、「神崎町ふるさと応援基金」を創設するものです。

◎神崎町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

令和8年4月から「乳児等通園支援事業（通称…こども誰でも通園制度）」が全国的に実施されることに伴い、事業の設備や運営に関

する基準を定めるため、条例を新規制定するものです。

本制度は、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらずない形での支援を強化するため、月一定時間までの利用可能枠の中で就労要件を問わず、時間単位で柔軟に、かつ、全国の市町村で利用ができる制度となります。

◎神崎町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

「行政手続における特定

の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」いわゆる「番号法」第9条第2項において、地方公共団体が個人番号を利用できる条例で定める事務について、「ひとり親家庭等の医療費等の助成に関する事務」を新たに追加するものです。

◎神崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

千葉県人事委員会から給与に関する勧告がなされたことにより、本町でもこの勧告に準じて、一般職の職員の給与条例を改正するものです。主な改正内容は、民間給与との較差を是正するため、初任給を高卒12,200円、大卒12,000円、期末・勤勉手当を年0.05か月分引き上げるほか、通勤手当につきましても通勤距離区分に応じて引上げを行うものです。

◎神崎町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正

千葉県人事委員会の勧告

に伴う一般職の職員の勤勉手当の支給割合の改定に準じて、特別職の期末手当の支給割合を年0.05か月分引き上げる改定を行うものであります。

◎神崎町火入れに関する条例の一部改正

総務省消防庁が、林野火災の恐れが高い乾燥時に、自治体が住民に対し火の取り扱いに注意を促すよう「林野火災の予防及び消火活動について」を改正したことに伴い、神崎町火入れに関する条例の一部を改正するものです。

◎令和7年度神崎町一般会計補正予算（第5号）

既定予算に6,050万円を追加し、総額を35億7,950万円とするもので、歳出の主なもの、ふるさと寄附金事業1,250万円や給与改定に伴う人件費等です。歳入の主なものは、ふるさと寄附金2,500万円、前年度繰越金等です。また、債務負担行為補正で

令和8年度から令和12年度の5か年4,492万円で神崎町GIGAスクール用コンピュータ更新事業が追加されました。

◎令和7年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

既定予算に100万円を追加し、総額を7億3,670万円とするもので、歳出の主なものは、一般被保険者療養給付費73万円、一般被保険者高額介護合算療養費を2万円増額等です。

◎令和7年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

既定予算に100万円を追加し、総額を7億6,890万円とするもので、歳出の主なものは、一般管理費100万円の増額です。

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止

及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議

千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、事務の廃止それに伴う同組合規約の変更について、構成団体として同意したものです。

◎工事請負契約の締結(追加議案)

神崎ふれあいプラザ照明設備改修工事その①を香取市佐原口2164番地2浅野電設株式会社佐原営業所営業所長菅野修一と7,107万1千円で契約を締結するものです。入札は一般競争入札で行われました。

町長行政報告 (抜粋)

本年は、神崎町合併70周年の記念の年であります。10月から11月にかけては、多くの記念行事を実施し町を挙げて合併を祝いました。10月19日、神崎ふれあいプラザを会場に、神崎町合

併70周年記念式典を開催しました。来賓等招待者と一般の方々を含め約300名の出席をいただき、自治功労賞をはじめとする各種功労者の顕彰、発酵×オーガニックビレッジ宣言、そして特別公演として高橋孝さんの三味線などによる民謡歌謡ショーの披露が行われました。また、同日午後からは、神崎ふれあいプラザ駐車場を会場に「お祭り大集結フェスタ」を開催しました。ロビーには各地区の神輿や御太刀を展示し、明神会の山車の曳き回しや、山車に乗った芸座連によるお囃子の演奏も行われお祭りの雰囲気を感じることができました。また、懐かしの神崎音頭も復活し、会場は一体感に包まれました。ファイナーレのスカイランタンは夜空を照らし、盛り上がりは最高潮に達し、成功裏に終了しました。

11月8日、神崎ふれあいプラザを会場に、発酵によるまちづくりシンポジウムを開催しました。発酵の第一人者小泉武夫氏の記念講演や

「発酵×オーガニック 子どもたちの未来のために」をテーマにしたパネルディスカッション、午後にはぶくぶく発酵ラボと題し、多くの町民の方々に様々な発酵体験や展示を楽しんでいただきました。

教育委員会においては、今年度より11月を教育月間と定め、小中学校や教育委員会で各種行事を行いました。神崎小学校では「子どもの食と健康」と題して保護者及び地域の皆様を対象に講演会とグループ討議を実施しました。米沢小学校では毎年恒例の大平台フェスティバルを開催し、全校児童が地域の高齢者の方々とグラウンドゴルフで腕を競いながら楽しみ、終了後は子どもたちリードのもと、会話を楽しんだり、歌を披露したりしました。神崎中学校では読売新聞の千葉支局長を招き、生徒と保護者を対象にキャリア教育の講演会を実施しました。

道の駅改修関係ですが、国が実施している(仮称)圏央道神崎パーキングエリア

の整備につきまして、現在はパーキングエリア本体のほか、圏央道4車線化と併せたランプの造成工事が行われております。道の駅改修工事に関しては、現在駐車場の舗装をはじめとした土木工事が行われており、第一工事区域がまもなく完了し、建物前の区画に工事区域が移るところです。また、建築関係については、新発酵市場棟新築に向けた解体工事の準備を整えているところであり、年明けには発酵市場の売場機能をカフェの客席に移転し、仮運営に移る予定となっております。

物価高騰等に対する65歳以上の町民の負担軽減を目的として、神崎町独自の商品券「発酵の里こうごき」キラリ人生「応援券」を対象者1人につき1万円配付する事業を行っております。

対象者には、10月初旬から「ゆうパック」で順次配達しており、応援券の使用期限は令和8年1月31日までとなっており、現在の換金率は、

38・9%となっております。

続きまして、道路改良事業関係、主要事業の町道3路線についてですが、成田神崎線にしましては、昨年度施工した箇所から更に施工延長を進めるため、排水構造物の設置や張芝工事を含む延長約320mの造成工事を進めているところです。また、植房農村館用地の取得が完了し、現在造成工事に着手しているところですが、造成工事終了後に植房区民の方を対象として、説明会を行う予定です。また、神宿松崎線につきましては、昨年度末排水路設計を行った箇所の用地測量業務が完了したことに伴い、今後新たな買収用地の税務署協議を行う予定です。最後に、毛成堀^{ほうめ}籠線ですが、毛成橋の架け替え工事の一般競争入札を公告したところですが、応札する事業者がいなかったことから、主には仮設工事の見直しとなりますが、設計の見直しを行ったうえで、改めて入札を行うこととなりました。

補正予算（第5）の概要（歳出）

※1万円未満四捨五入

会計名	補正額	補正の主な内容
一般会計 (第5号)	6,050万円	・ふるさと寄附金事業 1,250万円 ・児童手当支給事業 897万円 ・集中処理浄化槽修理工事補助金 150万円 ・農業委員、農地利用最適化推進員報酬 345万円 ・酒蔵まつり実行委員会補助金 27万円 ・神崎中学校放送機材等修繕工事 209万円 ・学校給食賄材料費 137万円 ・貫流ボイラ缶体交換工事 434万円 ・常勤非常勤職員人件費 1,270万円 ・その他 1,331万円

賛成＝○ 反対＝× 議長＝－
(議長は、採決に加わりません)

第5回（12月）定例会 審議結果

議案番号等	議案名	議決結果	池田孝幸	鈴木司	椿浩一	大原秀雄	高柳智	荒井葉一	鈴木節子	石橋伸一	宝田久元	高橋正剛
第1号	神崎町ふるさと応援基金条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第2号	神崎町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第3号	神崎町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第4号	神崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第5号	神崎町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第6号	神崎町火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第7号	令和7年度神崎町一般会計補正予算（第5号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第8号	令和7年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第9号	令和7年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第10号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
追加議案第11号	工事請負契約の締結について（神崎ふれあいプラザ照明設備改修工事その①）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
陳情第1号	保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情書	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

友好都市の提携は

高柳 智
議 員



問 文化交流、教育交流、スポーツ交流、経済的な協力、また共同プロジェクトなど、地域の活性化や国際的な友好関係の構築が期待される友好都市の提携はあるか。

まちづくり課長 友好都市を結んでいるところはございません。

問 友好都市の提携を考えるとどうか。

まちづくり課長 国内で関係性のあるところ、また物語があるところだと、長野県木曽町、福島県小野町は、発酵に関して、酒蔵まつり等のイベントで交流もしています。そういった市町村を、候補地として考えてもよろ

しいのかと思います。



7万人が訪れた酒蔵まつり

ロケツーリズムの推進は

問 テレビ等のロケで使われたケースはあるか。

まちづくり課長 四季の丘地区を舞台にしたドラマの撮影、また、毛成地区の水田を使って、時代劇の撮影が行われました。ドラマ以外では、『TVチャンピオン』という番組で、古原の山林にアメリカチーム、日本チー

ムのツリーハウスを設置して、テレビ放映されたこともあります。

問 ロケツーリズム協議会に参加しては。

まちづくり課長 今まで、映画やドラマの撮影場所を誘致する取組に、積極的ではありませんでした。町のイメージアップ戦略として、ロケツーリズムを推進していくというのも一つの手法だと思われるのですが、費用的なものもございまして、千葉県でも、フィルムコミッションがございまして、ロケ地の情報提供をしています。こちらを利用して、徐々に取り組んでいく方向で考えています。



四季の丘もTVドラマのロケ地であった

スポーツ大使の任命は



今井 那生 選手

問 スポーツで活躍されている方はいるか。

教育課長 神崎FC出身の今井那生選手がプロで活躍されています。また、今年の春・夏の甲子園に出場された神崎エンジェルス出身の大嶋哲平選手、バスケットボールで、四季の丘出身の八幡幸助選手と八幡圭祐選手が活躍されています。

問 そういう方々をスポーツ大使に任命しては。

教育課長 神崎町出身で、全国規模で頑張つて活躍されている方には、本町のスポーツ振興にご協力いただける部分がありましたら、ぜひお願いしたいと考えています。

個別避難計画の策定は

問 個別避難計画の作成状況

況は。

保健福祉課長 令和4年度に、医療的ケアが必要な方2名に対して作成し、避難訓練も実施しております。

問 対象者は何人か。

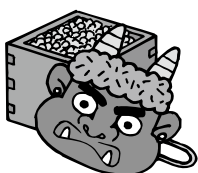
保健福祉課長 約50名の方が対象です。

問 今後の作成予定は。

保健福祉課長 努力義務ですけれども、昨今の災害状況等、かなり重要な計画です。今後、支援リスト等も精査・見直し、優先度の高い高齢者等、順次、計画作成に努めます。

その他の質問

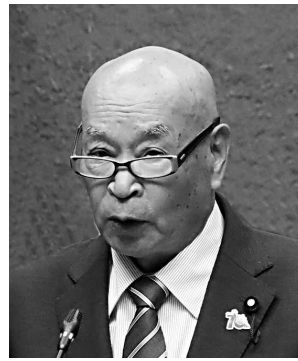
- ・福祉避難所について
- ・観光大使について
- ・主要事業執行状況について (17件)



町政を
問

成田国際空港機能強化に 伴う神崎町の対応は

鈴木 司
議 員



問 私にとって一般質問は、町民の方が困っていることや町の発展の為に、何度も責任をもつて質問をすることだと思っています。では1つ目、成田空港の機能強化に伴う土地利用について神崎町はどのように考えているのか質問します。

まちづくり課長 圏央道4車線化・P・A・道の駅接続により、空港利用客が更に道の駅に立ち寄り易い環境も整うこととなります。現在国交省が借地している土地に、町直営の集客施設を整備する計画のほか、企業誘致も検討を進めています。また、空港就業者に向けた

移住の施策も今後、進めることとなります。

問 空港に「発酵の里こうざき」として町の店舗出店はいかがですか。

まちづくり課長 空港はブラス利用料が高いので、連携できるところは協議しながら進めていきたいと思っています。

老朽化の町民住宅や空き家バンクをどうするのか

問 住居が無くては移住出来ません。町営住宅の建て替えを考えているのか。

まちづくり課主幹 現在町営住宅入居者は5戸8名です。大規模修繕費用は約1億3千3百万円が見込まれます。大規模改修や建て替え等を行わず、順次解体する方針です。それに代わる町営住宅として、民間住宅を借り上げ運用するのが現実的で、検討しています。

問 空き家バンクの制度はいつ出来たのか。また、登録出来ない理由は。

まちづくり課長 平成30年度から制度として運用。過去に1件、登録がありました。毎年、固定資産税納税通知書に同封し、通知するも登録はありません。家財の処分がネックの様です。直接不動産業者と取引され、年間10件以上移住・定住奨励金が交付されております。また、空き家調査の中に倒壊しそうなものはありません。人口減少対策では、給食や保育料無償化、移住・定住奨励金など、ソフト面の情報提供をさらに図りたいと考えています。

F&A金属工業への指導を再度確認いたします

問 いまだ近隣から臭いや騒音苦情がありますが、具体的な指導や水質検査は。

町民課長 騒音に対して、昨年11月書面勧告し、本年1月公害防止措置完了届受理、3月夜間測定を行い、

改善確認済です。今年度の具体的指導は、4月にフレコンバックの管理と煙突排出の異臭対策をお願いし、煙突は今より5mほど長くする計画で、改修待ちです。水質は県により、定期的検査を行い、県・町・業者と協議を繰り返し、水路清掃については、まだ規制基準でなく環境基準で僅か出ているので、県と水質環境基準を下回るよう、業者への水路清掃や立入検査、作業環境の指導に当たっています。煙には有害物質の検出はありませんが、今後も指導を行っています。

問 工場周辺の側溝から取り除いた土砂は水路に流れ込む恐れはないのか。

町民課長 周辺に水など流さないよう内側に側溝を作っており、土砂は産業廃棄物として排出しており、外側の側溝へ場内の水は流出しないようになっております。

発酵マラソンは町民にどのような利益があるのか

教育課長 発酵マラソンは発酵の里ブランド力の向上と、地域経済の活性化を目的としています。当日は飲食や物販、道の駅などでも売上増加、町の特産物や観光資源を広く紹介出来る機会となっています。また、中学生や町民のボランティア活動など運営協力で自己肯定感の向上や郷土愛の醸成などがされていると思っています。経済面・交流面・健康面を含め多面的な利益があると考えています。

問 実施費用と地域別参加状況を教えてください。

教育課長 歳入は総額1869万1313円で歳出は総額1688万2542円です。参加は2412名、県内1583名、うち神崎は183名、茨城327名、東京190名、埼玉90名ほか国内218名、海外4名の参加者でした。

※この原稿は生前、鈴木司議員が一般質問をされ、文字起こしされた原稿を、彼の意向を踏まえ、編集委員会が作成したものです。

町政を
問

次期学習指導要領の改訂に 対し、町も注視しているか

鈴木 節子
議員



問 改訂の導入の時期や改革の特徴について聞きたい。

教育課長 2025年度中に方向性を固め、2026年夏までに方針をまとめ、年内に最終的な案を答申する形で発表する予定です。令和12年度に小学校から実施される見込みです。改訂の方向性としては、①情報活用能力の強化、②柔軟な教育課程での個別対応、③教育に余白をつくる、④探求学習の質の向上、⑤学習評価と入試改革となっております。

問 神崎町のこれまでの取り組みについて聞きたい。改革の柱の一つは、教育課程の

柔軟化だという。前に南房総市の全小中学校で一日5時間授業の日を週二日から三日に増やしたとのこと、神崎町ではどうかと聞いたことがあった。町では週一日という答弁であったが、今も同じ状況なのか。



小学校では令和12年度から実施見込

教育長 南房総では、休み時間を長くとれたり、放課後、友だちと地域で遊べたりと長所もあるが、夏休み

を短縮すると、夏休みのイベントや他校との練習試合、家族との旅行などの計画が難しくなるという課題があります。また、香取地区で神崎町だけがやっても効果はないと思います。

問 南房総の例では、人間関係を深めたり、主体性を伸ばす効果がある点を町も認めていたと思うが、意識調査はやったのか。

教育長 意識調査はやっていないが、5・6年生から聞き取り調査は行いました。

問 この改定により、教員にとっても、研修や教材研究の時間が生まれ、同時に残業が減るなど、働き方改革にもつながっていくのではないかと。

教育長 子どもの学習の質を高めるのが第一で、働き方改革と結びつくかどうかは、不透明だと思います。

学童保育の環境は充実しているか

問 学童保育に在籍している子どもの数は何人か。

保健福祉課長 1年生が17人、2年生が16人、3年生が8人、4年生が7人、5年生が2人、6年生が2人で全員で52人です。定員は40人です。一日平均では、30人程が利用しています。

問 学童保育に使用できる部屋の広さについてはどうか。

保健福祉課長 メインは図書室で、その他状況に応じて、視聴覚室、研修室、食堂、体育館などを使っています。

問 雨漏りがあった部屋の修理はしたのか。

保健福祉課長 学童部分は全て修繕済みです。

問 1年生と6年生では活動も遊びも違ってくるので、同じ教室では無理がある。1年生から3年生の部屋、4年生から6年生の部屋、さらに勉強部屋と予備も含めると四つは必要になるのではないかと。

保健福祉課長 いろいろな部屋に分散させながら、保育は実施できております。



学童保育教室の様子

問 親たちは忙しく、学童で宿題を済ませてくれば助かる。勉強を見てくれる人も必要ではないか。

保健福祉課長 宿題をやる時間は設けてあるが、学習の指導は学童保育では考えていません。

問 今年度の補助金はいくらになるのか。

保健福祉課長 学童保育の運営は、町の社会福祉協議会に委託している状況ですが、委託料は1031万円です。やはりここ数年、人件費・物価高騰の影響で委託料も年々増加の傾向にある状況です。

町政を
問

F&A金属工業の改善 状況は進んだのか

荒井 葉一
議 員



問 農業用排水路の水質が基準を上回っているようですが、これは改善されたのでしょうか。

町民課長 水質検査は全部で5ポイントで行っており、1ポイントだけ若干、環境基準を上回っておりますが、数値的には大きく改善しております。今後、状況が悪化しないように監視を続けてまいります。

問 排水路の泥上げ作業を11月まで何回行われたか教えてください。

町民課長 3月に一度、5月16日以降に3日、4日しかつて、環境基準を超えている部分に関して、6月3日

にまた行っております。9月、10月に工場脇、線路の下辺りから、八間川の手前の部分、9月18日に線路下の水路の清掃、9月25日から10月初旬に八間川に接続する手前の排水路の清掃を行っております。

問 どのような数値が出ているのでしょうか。

町民課長 環境基準0001を若干超えているという部分の場所を特定して、清掃を行っております。

問 新米の検査はしたのでしょいか。

町民課長 成分検査を行っている集荷業者、農家は一軒もないということなのでその辺のことはお答え申し上げられません。

問 農業排水路の汚染された水が農業用水に使用しており、これだけ騒がれていても神崎米は大丈夫なんではないでしょうか。

まちづくり課長 八間川につきましては、鉛成分が基準値以下ということですので、特に問題があるという状況ではないと思われま

問 安全な米だと胸を張って言い切れますか、これからもこのままで良いと思われ

まちづくり課長 取水している八間川が基準値以下ということであれば、問題があるものとは思われま

問 煙の臭いに住民は疲弊しております。課長はご存じでしょうか。

町民課長 煙突を既存のものより5m長いものに交換して、臭いの解消を図る準備というものを業者のほうで進めております。

問 フレコンバックが相も変わらず野積みされた状態ですが、どうなっているのか教えてください。

町民課長 商品だという石膏が野ざらしになっている部分を確認しましたので、業者の方にはしっかり覆うよう指導をしております。

防犯カメラの普及状況はどうですか

問 家庭用防犯カメラの申請はどのくらいありましたか。



F & A 金属株式会社（大貫）

ことで感じております。「洗濯物も干せない」という苦情も町の方にきております。

問 今後この煙については、どのような対策を行政はさせるのでしょうか。

町民課長 煙突を既存のものより5m長いものに交換して、臭いの解消を図る準備というものを業者のほうで進めております。

問 自己負担の割合を変えたらどうなんでしょうか。

総務課長 既に28件の方に2分の1補助で交付済みですので、補助率を上げるということは難しいかと思

総務課長 11月20日時点で執行率は23・7%と大変低い状況です。

問 少ないのには、理由があると思われませんが、何だと思えますか。

総務課長 設置自体に負担があることと各家庭で防犯カメラが必要かどうかという判断もあるかと思



家庭用防犯カメラ

をう
町問

町道毛成堀籠線の工事が遅れるとは、どうゆうことか

樫 浩一
議 員



問 毛成橋の工事に関わる入札が、なぜ不調に終わったのか。原因は追究できているのか。

まちづくり課主幹 9月と11月の2回の入札に応札が無く不調に終わってしまった。業者の方からの質問としては、現場までの進上路に関する件と作業ヤードに関わる件でした。

問 次回の入札に向けた検討状況は。

まちづくり課主幹 設計を担当した業者を含めまして原因の調査を進めています。

問 工事の開始が1年後ということですが、何を根拠に1年後と言い切れるのか

教えてください。

まちづくり課主幹 実際に入札に入れるのが、いわゆる出水期の6月から10月を除いた時期となりますので最短で来年の11月ということになります。

問 来年の11月まで何もしないという考え方ですか。

まちづくり課主幹 現在、再入札に向けた調査検討を進めている段階です。別途、補正等が必要になった場合には予算措置等を行い予算の確保が出来次第、なるべく早い段階で入札は進めたいと考えております。

問 仮に次の入札が不調に終わった場合、その時は、どうするつもりですか。

まちづくり課主幹 2回の入札が不調となった原因がまだ、はつきりとは分かっています。3回目に入札に向け、何らかの変更、実際に業者さんに応札していただ

るような内容に検討いたします。入札が成立するよう最大限、努力していきたいと思っております。

問 最後に町長にお伺いします。毛成橋の改修工事は橋脚部分の問題で工事が始まったと記憶しています。極端なことを言えば危険が伴っている工事を延期することが決まっています。交通規制がかかっている橋をそのままにするということは、いつ事故が発生してもおかしくありません。そのことについて町長としての捉え方、考えを確認させてください。

町長 町の方で長寿命化の調査をいたしております。当面は重量規制で、もつとということでございます。2トン車以下となっておりますので、その中で範囲を狭めて通行させていただければと思っています。ただし、老朽化が進むようであれば止めることも考えるしかないと思っています。



神崎町総合計画、基本計画後期5年間の計画策定における現在の状況は

問 計画策定に向けた意見集約や内容の検討方法等はどのようなになっていますか。

総務課担当課長 前期基本計画が令和7年度末までのため、昨年度から2か年をかけて後期基本計画を策定しております。令和6年度に町民アンケートや検討部会メンバーを中心とした研修及びワークショップを実施しております。令和7年度に入りまして、町民ワークショップを3日間、開催いたしました。各課へのヒアリングを実施いたしました。後期基本計画では、これまで別々に策定しておりました総合計画と総合戦略を一体化する方針でございます。計画内容を一体化することで総合計画と総合戦略、双方の関係性が明確となり、整合性が取れた内容の計画となる見込みとなっております。

役場職員は足りているのか

問 役場職員の定数を教えてください。

総務課長 町の職員の計画では、令和7年度が86名、8年度では88名、9年度では90名を職員定数の目標に掲げております。

問 12月1日現在の職員数は何名でしょうか。

総務課長 80名です。今現在では、計画上は6名の減ということになります。

問 職員数のマイナスが続く中、また、応募しても人が集まらない中で、応募数を増やすための工夫はしていますか。

総務課長 今回、自治体職員専用サイトを運営する民間の事業者と契約し情報発信を強化しております。また、来年の1月には、町独自で募集をかけて採用試験を行う予定です。試験の内容も民間の志望者も簡単に受けられるように、適性検査、処理能力試験等を取り入れて職員の募集を行っていききたいと思います。

福祉・介護の充実と
医療機関確保について池田 孝幸
議員

問 神崎町の人口は、平成12年6747人で、現在5612人です。25年間で1135名減少。高齢者率は平成22年が20%、今年度は38%令和22年には48・7%が予測されています。また、地域福祉の基軸となる互助・共助は希薄になっている現状です。そこで質問させていただきます。「高齢者見守り支援事業」の現状と課題とその対応を教えてください。

保健福祉課長 見守り支援事業は70歳以上の独居世帯の方、介護サービスを受けていない方を対象とする事業です。内容は、乳酸菌飲料の配達員が定期的にお宅訪

問して、安否確認を行う事業です。現在の利用者は54名です。課題は、緊急連絡先を届けて頂いておりますが、親族が近くに住んでおらず、すぐに駆けつけることが出来ない状況です。共助が希薄ではありますが、近隣の方や民生委員の協力体制を取れないか、今後検討していきたいと考えています。

問 次の質問として、「緊急通報体制整備事業」の現状と課題を教えてください。

保健福祉課長 こちらの事業内容は、ご自宅に緊急通報装置を設置させて頂き、24時間対応の緊急ボタンを押し看護師のオペレーターと通話出来る事業です。対象は70歳以上の世帯の方が対象で、現在57名が利用者です。課題は、通報装置の操作の件です。対応としては、職員が訪問させて頂き、操

作等の相談や指導を行っております。今後も緊急通報と両事業の広報を行い、利用者の拡大に努めたいと考えております。

問 年齢など対象外でも緊急を要する時は、この制度は利用出来るのですか。

保健福祉課長 別事業で健康ダイヤル24というものがあり、年齢制限無く使用出来る事業があります。



緊急通報装置

問 町として「成年後見人」の利用について、指導はありますか。

保健福祉課長 成年後見人の制度は、主に認知症や知的・精神障害などの理由で判断能力が不十分になった方の尊厳を守る制度で、お金の管理や財産管理、生活や治療、介護に関する契約

締結などを、成年後見人が行うものです。この制度は家庭裁判所へ利用申し立てを行う事になります。基本的には親族が届出をすることになっております。この制度の利用は、現在5名が利用されています。

問 「要介護認定」における等級決定と、その後の等級変更などは、どのようにしていますか。

保健福祉課長 要介護認定の等級は、申請者の介護サビスの必要性の程度を示す指標で、段階は非該当・要支援1、要支援2、要介護1～5の合計8段階の介護度指標になっており、数字が大きいくほど、介護の必要性が高くなります。認定は申請後、認定調査員による訪問等で調査を行い、認定審査会で最終的に等級を決定します。有効期限があり更新手続きをしますが、途中状態が変化した場合、区分変更申請を行うこともでき、不服があれば再申請を上げて頂き、調査からやり直すことも可能です。

問 今後、町内医療機関の確保・充実に関して町長の見解をお聞かせ願います。

町長 この地域の中核病院である佐原県立病院でさえ、医者が集まらず科目が減っているのが現状です。医者が集まらない中、町に病院を造るとか、科目を増やすということは、現実的ではないと思っています。現実的にやれる方法は、移動手段をどうやって確保して行くのかが、一番現実的ではないかと思っています。利用される病院で一番多いのが、大体15分以内なので、「福祉タクシー」の充実を図ることが、今一番現実的と考えています。

※その他の「一般質問」

①まちづくり戦略のひとつである「ハイウェイオアシス」における神崎IC周辺の開発と募集力強化について ②発酵による「まちづくり」について ③神崎町のネットワークの管理及びH.Pの管理について ④小学校と中学校の修学旅行について

国勢調査の回答率は

久元 議員
寶田 議

問 10月に行われた国勢調査の回答率はどのくらいだったのか。今回からは回答は郵送または、インターネットで行われたが、どうであったか。

総務課担当課長 本町の回答率は84・3%、全国では、84・2%、千葉県は84・9%でした。

問 調査員はどのように選んだのか。また何人で行ったのか。外国人は人数にいられているのか。

総務課担当課長 町内35調査区に17名の統計研究会の会員をお願いしました。町に登録している外国人も対象にしました。

学校給食米は2種類使用

問 前回質問した時、全部特別栽培米だと説明したようだが、生産者から普通栽培米も仕入れていると指摘されたが、実態はどうなのか。

まちづくり課長 全量92俵で特別栽培米が46俵、慣行栽培米が46俵で特別栽培米は4万3千500円、慣行栽培米が3万3千550円で生産者にお願ひしています。

来年度の発酵サミット会場は神崎町

問 来年度の発酵サミットの会場が本町に決まりました。2度目の開催となるが、立候補したのか。また、発酵サミットに全国で登録している市町村はどのくらいあるのか。

まちづくり課長 全国発酵

のまちづくりネットワーク協議会という組織に登録している団体は30程度です。今回は、こちらから手を挙げたのではなく、発酵の第一人者である東京農業大学の小泉武夫名誉教授や事務局からの要請があったものです。

問 酒蔵まつりと同時開催のようだが、7万人もの来場者と同時に対応できるのか。

まちづくり課長 同時開催で、例年行われているサミットとは本当に趣の違ったイベントにしたいと検討しています。

公用車は全部で何台か

問 本町の公用車は何台あり、その年式は。

総務課長 大型バス含めて44台、役場で管理している車両は24台で20年以上が4台、15年以上が4台、10年以上が4台です。

問 20年以上、15年以上の車両などは買替えの基準ではないのか。また一番古い車両は何年か。

総務課長 一番古いのは、教育委員会のハイエースで27年、役場のハイエースも24年経過しているので、順次更新を考えています。

教師は全国的に人員不足

問 年度途中に欠員となった教師は、なかなか補充されないのは何故か。

教育課長 突発的に療養休暇で休む教師が出た場合、代替教師がいいたためです。これは、全国的に教師が不足しています。

教育長 東京都はかうじて大丈夫ですが、あとは全国どの県も教員が不足し、未配置のこともあります。千葉県では199人不足しています。場合によっては校長、教頭が見ている学校もあり、本当にどうにもならない状態が続いています。

毛成橋工事は入札不調

問 毛成橋の入札は9月と10月に行ったが2度とも不調であった。その原因は何な

のか。

まちづくり課主幹 一般競争入札で2回行いましたが、応札者がなく、不調の状況でした。その際、業者に質問しましたら、現場までの進入路の確保が難しいとの回答でした。

問 3回目入札は、いつ執行するのか、地元説明会が必要ではないか。

まちづくり課主幹 工事は出水期を避けるため11月から5月の期間で行うため、来年の9月頃入札の予定です。今年度の工事は無理な状況で1年先延ばしとなりますので、12月に行われる毛成区の総会で説明する予定です。



現在の毛成橋の様子

議会の動き

11 月

- 13日 第68回全国町村議会議長全国大会(高橋議長)
香取郡市町議会議長会意見交換会(高橋議長)
- 16日 東庄町町制施行70周年記念式典(高橋議長)
- 18日 県道成田神崎線整備促進要望活動
(議長・まちづくり厚生委員)
- 21日 千葉県町村議会議長会定例会(高橋議長)
千葉県町村議会議長・副議長自治研修会
(高橋議長・椿副議長)
- 23日 なんじゃもんじゃいさいき発酵フェスティバル
(高橋議長・椿副議長)
- 28日 議会運営委員会、全員協議会
町道成田神崎線建設特別委員会

12 月

- 6日 第5回定例会(第1日)
- 5日 全員協議会、学校給食特別栽培米試食
第5回定例会(第2日)
- 18日 議会広報編集特別委員会

令和8年1月

- 8日 町商工会新年賀詞交歓会
(高橋議長・椿副議長・池田議員)
- 9日 香取郡市町議会議長会名刺交換会(高橋議長)
香取郡市町議会議長会定例会(高橋議長)
- 11日 二十歳のつどい(高橋議長・荒井議員)
- 12日 神崎町消防団出初式(町議会議員)
- 22日 議会広報編集特別委員会
- 26日 千葉県後期高齢者医療広域連合全員協議
会(大原議員)



中学生傍聴の様子

神崎中学校3年生が議会傍聴

12月4日、神崎中学校3年生の議会傍聴が行われました。一般質問を傍聴し、感想をよせてくれましたので、紹介します。

【町議会傍聴の感想】

私がいちばん驚いたことは、話し合いのテンポの良さです。質問に対してすぐに回答する姿を見てすごいと思いました。また、町民のことを考えているということが伝わってきました。人口についてや、学校給食のことな

ど話をしているところを見ると大人になっても神崎にいたいなと思うことができました。発酵サミットも神崎で開かれるということで、町の良さを伝える力になりたいと思いました。(長谷川さん)

まずはじめに、このような場をもうけていただきありがとうございます。今回の議会では、町の人口問題や町を盛んにするためのイベントのこと等が聞くことができ、現在の町の状況を知ることができました。町のためにさまざまな話題が

鈴木司町議会議員の訃報について



話し合われていることがわかり、とてもよかったです。また、万博に出席され、発酵のことだけでなく町の魅力を世界の人に知ってもらえているのがよかったです。(石橋さん)

鈴木司議員(72歳)が、去る1月1日にご逝去されました。

故鈴木司議員は、令和5年に初当選され、住民の福祉向上と町政の発展のためにご尽力されました。その間、神崎町議会まちづくり厚生委員長、また議会広報編集特別委員会副委員長などの要職を歴任され、多大なる貢献をされました。

ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

議会内容の放映配信については、副議長の就任あいさつでも触れましたが、12月議会の一般会計補正予算に議会広報事業費81万4千円が計上され承認されたことにより年度内にはインターネット配信が開始される予定です。多くの町民の方々に視聴していただくことにより、今の神崎町を知ってもらえることにつながると 생각합니다。小さい町ですが、伸びしろは大きい町です。この、伸びしろをチャンスに変えることができるのは全町民の「力」です。

町がひとつの大きな輪となり、一步一步着実に成長してまいります。

椿 浩一

